

新海面処分場の基盤整備用材利用に関する確認書

年 月 日

(排出側工事所管課長)

甲

(排出側工事現場代理人)

乙

(利用側事業所管課長)

丙

甲、乙及び丙は、下記の通り、甲が発注し乙が元請となる工事において排出される建設泥土を改良した物を、丙（財団法人東京港埠頭公社）の新海面処分場建設に伴う基盤整備事業において、基盤整備用材として利用する予定であることについて、確認する。

建設泥土の排出を予定している工事 (発注者 甲) (元請工事業者 乙)	工事件名			
	工事場所			
	工事概要			
	甲 担 当	局部課名		
		担当者名		
		連絡先		
	乙 担 当	部課係名		
担当者名				
連絡先				
建設泥土改良土の利用を予定している事業 (新海面処分場の基盤整備事業者 丙)	事業名		新海面処分場の基盤整備事業	
	事業場所		新海面処分場	
	事業概要		新海面処分場建設に伴う基盤整備事業	
	担 当	局部課名	(財) 東京港埠頭公社 技術部 計画調整課	
		担当者名		
連絡先		〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇〇		
基盤整備用材利用の概要	基盤整備用材	排出予定量	(m ³ ・t)	
		利用予定量	(m ³ ・t)	
	排出予定時期	年 月 日～ 年 月 日		
	利用予定時期	年 月 日～ 年 月 日		
	利用用途	新海面処分場建設に伴う基盤整備用材		
	利用品質	第3種程度の理土		
乙が丙に支払う料金	0円			
その他必要な事項 (性状及び荷姿等)	第3種程度の処理土をダンプトラックに積載			
産業廃棄物処分業者への委託の有無	有・無 処分業者の名称 許可番号			

- (注) 1 性状等に変更があった場合には、乙は丙に文書等で通知するものとする。
 2 再生活用終了後、丙は乙にリサイクル伝票を返送するものとする。
 3 本件再生利用に問題が生じた場合には、甲乙丙で協議するものとする。